



NPO法人 あいず

遊びを通した
多世代交流

遊び環境を
整える活動

遊び場
お届け活動

想い 子どもたちの声（想い）が響くまちへ

子どもたちが子どもたち同士で、近所の空き地など歩いて行ける場所で遊べるまちにしていきたいという想いから、車で、市内の公園などへ遊び道具をお届けする「移動式あそび場（プレーカー）」の活動を2018年10月から行っています。その活動中、館林市に駄菓子屋さんやおもちゃ屋さんがほぼなくなってしまったことを知り、今でも思い出すあのお店のおいやおばちゃんの顔が懐かしくなりました。



理事長 牧田

「駄菓子屋さんのような子どもたちと地域の大人が何気なくかかわれる空間がほしい！」

との想いがこみ上げ、この度フリースペースを開所することといたしました。ここに訪れる子どもから大人までのすべてのご縁が、場の空気をつくり、誰にとっても居心地の良い場所となるよう、かかわる皆様と丁寧に対話しながら、場を育てていきたいと願っています。尾曳町で私は生まれ育ちました。同じ市内とはいえ堀工町ではまだまだ新参者です。お手数をおかけしたり、教えていただくことも多々あると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

NPO法人 あいず
理事長 牧田康平



～私たちについて～

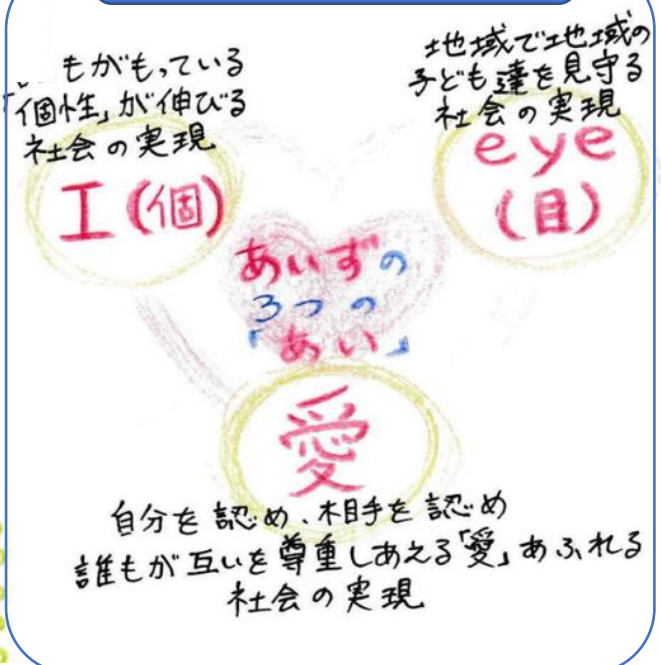
団体名 特定非営利活動法人（NPO法人）あいず
事務所 館林市堀工町1863番地の2
設立年月日 2018年10月9日
会員数 54名（正会員18名、賛助会員36名）
賛助団体 有限会社三田三昭堂 様（協賛金のご寄付）
ジュニアリーダーズクラブ館林 様（協賛金のご寄付）
株式会社川島紙工業 様（廃段ボールのご寄付）
小室材木店株式会社 様（廃木材のご寄付）

◆理事長経歴

1990年（平成2年）館林市生まれ、館林市育ち
館林高校卒、群馬大学工学部（環境プロセス工学科）卒
大学生時代に東日本大震災のボランティア活動を経験。
その活動で触れ合うことが多かった子どもたちの遊び環境に
目を向けるようになる。

市役所に入庁後、館林市児童センターに4年間従事。その間に「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーとした冒険遊び場（プレーパーク）と出会う。そこで穴掘りをしたり、びしょぬれになって遊んだり、工作や火おこしを楽しむ生き生きとした姿に感動し、地元館林市での遊び場づくりを決意。市役所を退職し、草加市の遊び場で2年間修行後、仲間と共に当団体を立ち上げる。2021年より堀工町に事務所を構え、周辺の地域資源（茂林寺など）を活用した遊び環境づくりを進めていく予定。

目指している社会のかたち



フリースペースであやとり、囲碁、将棋など昔ながらの遊びや、工作などの見守りを共にしてくださる方を募集しています。詳しくはお問合せください。

お問合せ先：080-1139-4675（事務局）

子どもたちと地域がつながる場

“フリースペース”をつくらせていきます



こんなことで遊べます♪

開いている日：毎週火曜日、木曜日、
毎月第1日曜日
開いている時間：午後2時～午後5時



HP



Instagram

つくる

のこぎり、トンカチなどを使って、
自由に工作

たべる

ポップコーンや焼きマッシュマロ
などをつくって食べる

昔遊び

コマ、けん玉、ベーゴマ、お手玉、
かるたなど

よむ

遊びにかかわる本や漫画、
子育て情報誌など

買う

・コマ、けん玉、ベーゴマなどの販売
・駄菓子の販売

すごす

ぼーっと縁側で過ごしたり、
何にもせずに過ごす。

Q.お金はかかるの？

無料です。販売品についてはお金がかかります。

Q.誰でもいけるの？

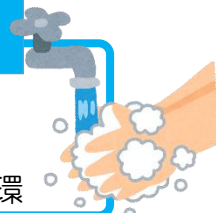
子どもから大人までどなたでもお越しください。

Q.車でいきたいんだけど…

“子どもたちが歩いて行ける場所”をコンセプトに
開所しますので、駐車場はございません。近隣の駐車
場や公共交通機関をご利用のうえお越しください。

衛生環境

- ・入口に手指消毒液常備
- ・空気清浄機常時運転
- ・サーキュレーターによる空気循環



はじめまして。NPO 法人あいうの牧田康平と申します。

生まれ育った館林市にて、子どもたちが歩いて行ける距離にのびのびと遊べる
場があればと想い、“遊び”を軸にして市内各地で遊び場を開催しております。
そしてこの度、館林市堀工町内の事務所をフリースペースとして開所すること
にいたしました。イラストのような風景を、地域のみなさまと一緒ににつくって
いければと思っています。子どもたちが放課後などの時間を安心して、地域で
わくわくしながら過ごせることを願って、どうぞよろしくお願いいたします。

MAP

